

マンションの設備を最新のものに交換すると、 快適性はもちろん、経済性もぐんとアップ!!

最近の水廻り設備や電気・ガス製品は、性能や使い勝手だけではなく、省エネや安全性などの面でも大きく進化。古くなった設備を交換する際は、こうした製品を選べば、家計のコストダウンにもつながります。

ユニットバス

耐用年数 約15年～20年

温め直さなくていいから、
光熱費を節約できます。

まるで、魔法びんのようにお湯の温度を保ってくれる。そんな、二重断熱構造を持った浴槽が人気です。従来品は6時間で湯温が約7度低下しますが、この浴槽は、約2度しか下がりません。家族の入浴時間帯が異なっても温め直さずにお風呂に入れて経済的です。

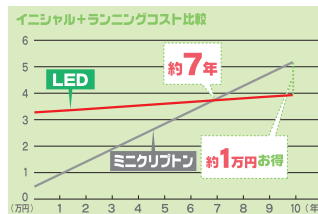


資料提供:TOTO

照明器具

耐用年数 約10年

白熱灯からLEDへの交換で
ランニングコストを削減。



LEDは白熱灯と比べると寿命は何と20倍。電球を交換する必要がないので手間いらず。少し高価ですがインシヤルとランニングコストを合わせて比較すると、約7年で償還できます。10年間の使用で1台約1万円もおトクです。

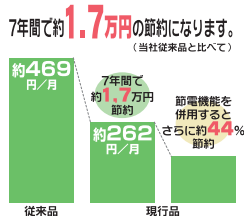
資料提供:ODELIC

ウォシュレット

耐用年数 約10年

デザインも優れたもの。
環境にも家計にも優しい設計です。

以前は大きな電力を消費していた洗浄式トイレも、様々な節電機能を搭載したエコ仕様に進化しました。スッキリとしたデザインで、設置スペースもスリム化しています。



資料提供:TOTO

ガスレンジ

耐用年数 約8年～10年

センサーの搭載で、安全性をアップ!

料理はやっぱりガス、という方にも安心して料理ができるガスコンロが登場しています。センサーが状況を感じて、炎をコントロール。鍋無し検知機能、天ぷら油過熱防止機能、消し忘れ消火機能、立ち消え安全機能などの安心機能を搭載しています。



資料提供:ハーマン

エアコン

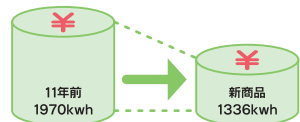
耐用年数 約7年～10年

交換するだけで電気代が
ぐんと少なくなります。

近頃のエアコンは、室内機がコンパクトでお部屋にもスッキリと設置できるうえ、省エネルギーで冷・暖房能力もアップしています。除湿機能は、エアコンの機能としては今やあたりまえですが、最近では加湿機能の付いた新製品も登場。また、掃除も自動で行ってくれるので手入もカンタンです。



電気代が年間約1万円以上もお得に!



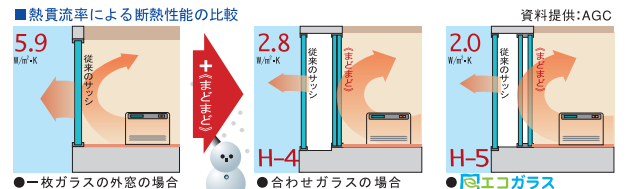
資料提供:ダイキン

サッシ

耐用年数 約15年～20年

窓の二重化で冷暖房の効率を高めましょう。

住まいで一番熱の逃げやすいのが窓。今までの窓を二重化することで冷暖房の効率を大幅にアップさせることができます。さらに、室内の熱を反射して暖房効率を高めるエコガラスを装備すれば、より効果的。防音効果も高めることができます。



資料提供:AGC

※耐用年数はあくまでも目安です。家族構成、使用頻度により異なります。

知って
いますか?

省エネやバリアフリーなどのリフォームには各種の税制優遇策が受けられます。

省エネ性能を高める工事やバリアフリーなどの工事を行う場合には、国や地方自治体が行う税額控除などの優遇措置を受けることができます。また、今後も様々な優遇措置が実施される予定ですので、これらのリフォームを考えている方には今がちょうどよい機会かもしれません。詳しいことは、朝日管理デザインルームまでお気軽にご相談ください。

